

## 2023年度ふるさと会長顕彰 受賞者

学業や課外活動などのあらゆる分野において、顕著な成果を上げた者もしくは校名発揚に寄与した者に対して、その栄誉を称え「ふるさと会長顕彰」として報奨金を授与しています。この顕彰は各学科、専攻からの推薦で選ばれています。

受賞者の皆様、おめでとうございます！

学部	学科	専攻・コース	氏名	授賞理由
人間		宗教	田垣 広太郎	学科会の会長として、会活動に指導力を発揮し対外的活動においても成人会の代表として立派に勤めた
	人間関係	臨床心理	橋尾 映里奈	成績優秀
		生涯教育	東 拓実	奈良県社会教育振興や現場での学習支援に貢献し、地域に発信 成績優秀、高いレベルの卒業論文を完成させた
		社会福祉	森江 さくら	国家資格取得において多様な科目群においていずれも成績優秀、卒業論文への取り組みも評価
文		国文学国語	森下 心	学業において大変優秀であり、また教員採用の場においても重要な成果をあげた
	歴史文化	歴史学	渡邊 葵南	成績優秀
		考古学・民俗学	有本 結香	成績優秀、研究室開催の国内外フィールドワークに参加し、修得した技術を活かして文化財の専門職に内定
国際	外国語	英米語	辻川 萌	2022年度「外国語大学英語弁論大会」2位、TOEIC895点、その他大学広報活動にも積極的に参加した
		中国語	西村 若奈	様々な社会貢献活動への参加により、2024年1月天理市行政施策貢献学生に認定され地域社会に貢献した
		韓国・朝鮮語	井尾 奏音	留学経験のない中で誠実に学業に励み、他の学生の模範となる姿を示した。成績優秀、卒業論文優秀賞
		スペイン語・ブラジルポルトガル語	新村 亮太	学科会会長として、多くの学生を牽引し様々な大学行事に貢献した
	地域文化	アジア・オセアニア	竹内 拓馬	ラグビー部に所属し、データ解析やレフリーという支える立場でチームに貢献。卒業論文も優秀であった
		ヨーロッパ・アフリカ	山口 信太郎	関西ロシア語弁論コンクールに3年連続出場し、初級部門3位、中級部門1位、上級部門1位、と毎回好成績を挙げた
		アメリカス	前田 美結	成績優秀、同時に女子ホッケー部の一員として全日本大学ホッケー王座決定戦優勝に貢献
		日本	楊 松達	成績優秀、学科会の会長をつとめ、留学生と日本人学生の架け橋として活躍した
体育	体育	競技・競技スポーツ	長谷川 美優	「さくらジャパン」代表としてオリンピック競技大会に出場し、オリンピック出場権を獲得。初戦でPOM賞受賞。
		教育・スポーツ教育	富田 凌仁	課外活動で多くの実績 また二度の悪性リンパ腫を乗り越えて、大学ラグビー選手権でもレギュラー出場を果たす
		創造・スポーツ文化	北條 拓郎	ラグビー部主将として同部を牽引し、大学選手権での活躍をはじめ、課外活動で多くの実績を残した
		健康・健康スポーツ	松島 貴也	2022年U-21ホッケー日本代表選手 2023年全日本大学ホッケー王座決定戦1位
		武道	酒井 晃輝	2023年全日本学生柔道体重別選手権大会 男子100kg超級 優勝 また、柔道部主将として同部をまとめ、活躍に大きく貢献
医療		看護	北岡 直樹	看護学を学ぶ姿勢や態度、クラスをまとめるリーダーシップ力を発揮し、模範的な学生であった
		臨床検査	矢谷 美月	成績優秀、国家試験全国模擬試験においても全国上位の成績
大学院		研究科・専攻		
		臨床人間学研究科臨床心理学専攻	上古代ひかる	成績優秀、真摯に臨床活動に取り組み興味深い着眼点と明確な論旨をもった修士論文を作成
		体育学研究科体育学専攻	富永 蘭美衣	第27回身体運動文化学会において、優秀と認められた発表者に授与される「若手研究者奨励賞」を受賞
団体		女子ホッケー部		「全日本大学ホッケー王座決定戦」2年連続24回目の優勝